



令和 6年 4月26日

（あて先）白山市議会議長

議員氏名 山 本 佳 裕 
（署名又は記名押印）

令和5年度政務活動費収支報告について

白山市議会政務活動費の交付等に関する条例第6条の規定により、次のとおり収支報告します。

1 収入

政務活動費 720,000 円

2 支出

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	485,790円	各種セミナー参加費
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費	1,000円	白山市国際交流協会
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	187,510円	新聞購読・書籍
人 件 費		
事 務 所 費		
会 派 共 用 費		
そ の 他 の 経 費	162,235円	プリンター、事務用品
合 計	836,535円	

3 残額 0 円

政務活動費項目別集計表

(単位：円)

議員氏名	山本 佳裕	令和 5 年度	No. 1
支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費		
整理番号	支 出 年 月 日	支 出 金 額	備 考
1	令和5年4月25日～令和5年 5月8日	36,150円	市町村アドバイザー
2	令和5年4月28日～令和5年5月12日	76,250円	
3	令和5年5月23日～令和5年5月25日	58,255円	
4	令和5年7月1日	1,400円	
5	令和5年7月20日	15,000円	
6	令和5年9月7日～令和5年10月28日	95,236円	
7	令和6年2月9日～令和6年2月15日	132,042円	
8	令和6年3月22日～令和6年3月29日	71,457円	
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	合 計	485,790円	

※支出項目ごとにまとめ、表紙として提出してください。

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	1
実施年月日	令和5年5月8日～令和5年5月9日
使途内容	研修：市町村議会特別セミナー 出席者：池元、上田、山本(3名) 経費内訳　：往復交通費　　　　　28,800円 研修会受講費(宿泊含む)　6,200円 雑費(振込料・駐車場)　　1,150円 36,150円
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

政務活動計画書・報告書

議員氏名 山本 佳裕



支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日程	令和 5 年 5 月 8 日 (月) ～ 令和 5 年 5 月 9 日 (火)
場所	市町村職員中央研修所 (市町村アカデミー)
相手方	公益財団法人 全国市町村研修財団
参加議員氏名	池元勝、上田良治、山本佳裕
目的・内容・成果等	(目的) 市区町村議会の議員を対象に、自治体が直面している重要課題や時局の話題についてセミナーを通じて議員の資質向上を図ることを目的とする。
	(内容) ①法政大学総長・法学部教授 広瀬克哉氏「自治体議会改革にいま必要なもの」 ②駒澤大学法学部教授 大山礼子氏「女性・若者の参加が政治を変える」 ③公財 日本生産性本部 コンサルティング部 エコ・マネージメント・センター長 喜多川 和典氏 ④明治大学公共政策大学院教授 湯浅壘道氏「議会のデジタル化をどう進めるか」
	(成果等) ①地方自治体の議会改革は表では進んでいるように見えるが、現代の実態に即していないことも多い。改めて市民生活が政治とつながっていること、住民の目に見える議会理解できる議会を議員が今取り組むべき内容であることを学んだ ②女性の議員としての進出は人口の男女比から見ても最重要課題。投票率にも寄与するが、根本的な投票率の向上、議員の成りて不足の解消には投票方法の一つである制限連記制など柔軟に検討することも一つ。①同様市民に信頼される議員についてなど議員のあり方について学んだ

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費												
整理番号 (項目別)	2												
実施年月日	令和5年 5月 11日(木)～令和5年 5月 12日(金)												
使途内容	研修：基礎からわかる学校統廃合 5/11 宮本正一氏 10年目までの議員向け特別セミナー1 5/12 宮本正一氏 会場：リファレンス新有楽町ビル 主催 地方議員研究会 出席者：大屋潤一、中野進、池元勝、上田良治、山本佳裕（5名）参加 経費内訳： <table border="0"> <tr> <td>往復交通費及び宿泊代</td> <td>40,300円</td> </tr> <tr> <td>研修会受講費</td> <td>30,000円</td> </tr> <tr> <td>食費</td> <td>4,120円</td> </tr> <tr> <td>現地交通費</td> <td>460円</td> </tr> <tr> <td>雑費（振込料・駐車場）</td> <td>1,370円</td> </tr> <tr> <td></td> <td><u>76,250円</u></td> </tr> </table>	往復交通費及び宿泊代	40,300円	研修会受講費	30,000円	食費	4,120円	現地交通費	460円	雑費（振込料・駐車場）	1,370円		<u>76,250円</u>
往復交通費及び宿泊代	40,300円												
研修会受講費	30,000円												
食費	4,120円												
現地交通費	460円												
雑費（振込料・駐車場）	1,370円												
	<u>76,250円</u>												
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 <table border="0"> <tr> <td>支出額</td> <td>按分率</td> <td>政務活動費相当額</td> </tr> <tr> <td>_____ 円</td> <td>× (/)</td> <td>= _____ 円</td> </tr> </table> 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円	支出額	按分率	政務活動費相当額	_____ 円	× (/)	= _____ 円						
支出額	按分率	政務活動費相当額											
_____ 円	× (/)	= _____ 円											

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

政務活動計画書・報告書

議員氏名 山本 佳裕 

支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日 程	令和 5 年 5 月 11 日 (木) ～ 令和 5 年 5 月 12 日 (金)
場 所	リファレンス新有楽町ビル 大阪都千代田区有楽町1丁目12-1新有楽町ビル2F
相 手 方	5/11-12 宮本正一氏 元寝屋川市議会議長 主催 地方議員研究会
参加議員氏名	大屋潤一、中野進、池元勝、上田良治、山本佳裕
目的・内容・成果等	(目 的) 5/11 基礎からわかる学校統廃合セミナーへの参加 5/12 10年目までの議員向け特別セミナー1への参加
	(内 容) 5/11 なぜ統廃合の議論があるのか、学校の適正規模と適正配置 少子化に対応した活力ある学校教育 官民連携事例など 5/12 議員のできること議会の権限、市民が求める議員とは、質問する際のポイントなど
	(成果等) 5/11 文部科学省のスタンスや新教育委員会制度を理解する。合併が引き起こした学校の統廃まちひとしごと創生法から見る人口減少社会への取組と学校統廃合の関連。休校校舎の利活用について実例を踏まえ学ぶ 5/12 市民の陳情、要望、請願について議員のできること。ほかに情報公開請求、住民監査請求、直接請求など行政に対してできることの理解を深める 市民のニーズ、地域問題の明確化、問題解決の可視化など市民の声を形に帰るための方法など実例を踏まえ学ぶ

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	3
実施年月日	令和5年 5月 24日(水)～令和5年 5月 25日(木)
2 使途内容	研修：日本自治創造学会 DX時代の地方創生～自治力を高める～ 会場 明治大学アカデミーコモン棟 アカデミーホール 出席者：石地、藤田、吉本、中野、池元、山本 経費 セミナー受講料 15,000円 往復交通費及び宿泊代 37,700円 食費 4,256円 現地交通費 599円 雑費(駐車場、ロッカー) 700円 計 58,255円
領収書記載金 額の一部を計 上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

政務活動計画書・報告書

議員氏名 山本 佳裕 

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日程	令和 5 年 5 月 24 日 (水) ～ 令和 5 年 5 月 25 日 (木)
場所	明治大学アカデミーコモン棟 アカデミーホール
相手方	(一社)日本自治創造学会
参加議員氏名	藤田政樹、石地宜一、吉本史宏、中野進、池元勝、山本佳裕
目的・内容・成果等	(目的) 自治体の首長、職員、市民、研究者を加えて地域に根ざした実践的な研究および会員相互の交流を通じて、地域主権国家にふさわしい自立・自律的な地方自治を創造することを目的とする。 (内容) ①講演 DX時代の日本の原動力を考える 益 一哉氏 ②講演 社会インフラ管理の重要性と人材育成 石川 雄章氏 ③事例発表 埼玉県議会 ④自治体事例発表 教育と音楽とスポーツの個性あるまちづくり 清水 聖義氏 スマートシティの新たな挑戦 宮元 陸氏 ひとまち未来が輝き 世界につながるまち」を目指して中村 一郎氏 ⑤講演 地域の活性化と組織の自立と連携 渡部 晶氏 ⑥出生率2.95人口維持のまちづくり 奥 正規氏 ⑦パネルディスカッション 自治力を高めるためには (成果等) DXやICT化は昨今のトレンドだが、地方自治体として取り組んでいる施策を学びました。条例を議会発信することで市民に政治や議会への関心を高めれることを学ぶ。自治体の長として人口や地域の活性化を議会と一緒にやって取り組むこと。県や国を待っているだけでは人口減少や、歳入を上げる施策はなかなかできないということを学ぶ。各地のシティプロモーションが長けていることで魅力がしっかりと理解できた。本市でも同様に必要な事であることを学ぶ

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	4
実施年月日	令和5年 7月 1日 (土)
使途内容	研修：鉄道は地域にどう貢献するか 講師 宇都宮浄人 関西大学教授、本田豊 富山大学教授ほか 出席者 山本 経費 セミナー受講料 500円 駐車場代 900円 合計 1,400円
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

政務活動計画書・報告書

議員氏名 山本 佳裕



支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費	
日程	令和 5 年 7 月 1 日 (土)	
場所	金沢市文化ホール大集会室	
相手方	主催 金沢・LRTと暮らしを考える会/いしかわの公共交通を考える会 講師 宇都宮浄人 関西大学教授 本田 豊 富山大学教授 伊藤 尋詞 元えちぜん鉄道専務 山田和昭 近江鉄道部長ほか	
参加議員氏名	山本	
目的・内容・成果等	(目的) 地域公共交通の未来を考え、地域にあったそして持続可能な交通の在り方を考え、北陸鉄道石川線のあり方を考える	
	(内 容) ①基調講演「モビリティと地域づくり」 ②えちぜん鉄道の取り組み報告 ③近江鉄道の取り組み報告 ④北陸鉄道石川線のあり方についてパネルディスカッション	
	(成果等) 外国、他県のローカル鉄道の取り組みの中から鉄道利用としての収益や地域に愛される鉄道としての取り組み、今だからこそ必要な公共交通としての可能性など学ぶことが出来た。 市民目線としての北鉄石川線の利便性向上に対する意見や駅の活性化から広がる鉄道の利用の向上など、どう使ってもらえるかを行政区の垣根を超えて議論することが必要であること、市民にもっとPRしていくなど理解することができた	

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	5
実施年月日	令和5年 7月 20日 (木)
使途内容	研修：適正な議員報酬の算定手法を考える 講師 廣瀬和彦 (株)廣瀬行政研究所代表 出席者 白山市議の希望する全議員で行った。 経費 セミナー受講料 (オンライン) 15,000円 合計 15,000円
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

政務活動計画書・報告書

議員氏名 山本 佳裕 

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費	
日程	令和 5 年 7 月 20 日 (木)	
場所	白山市議会 6F 第1会議室	
相手方	㈱廣瀬行政研究所代表取締役 廣瀬和彦氏	
参加議員氏名	希望する白山市議会議員全員	
目的・内容・成果等	(目的) 議員のなり手不足の解消を目指し、適正な議員報酬の在り方現状と今後の報酬の考え方を客観的に学ぶこと	
	(内容) ①議員報酬と給与の違い ②議員報酬の対象となる活動 ③議員報酬の現状と課題 ④議員報酬における減額措置 ⑤費用弁償・政務活動費との関係 ⑥7つの報酬算定手法 など	
	(成果等) 議員報酬の算定の考え方が地域によりまちまちであること、しっかりと仕事と見合った活動であれば報酬の見直しも市民に理解されるが、難しさもあること 報酬費が議会費のパーセンテージなどで算出されることもあり、本市においても検討する数字でもあるということ 政務活動費、費用弁償など活動に見合った手当も手法としてあること 客観的に本市の議員報酬を考えることができた	

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	6
実施年月日	令和5年 10月 25日(水)～令和5年 10月 27日(金)
使途内容	研修：第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州 視察：道の駅むなかた 経費 往復交通費（航空運賃） 40,720円・ 宿泊費 28,950円・ フォーラム参加費 9,000円・ 食事費 7,080円・ 現地交通費、ガソリン代 8,026円・ 手土産代 410円・ 資料代（道の駅むなかた） 300円・ 雑費（駐車場代） 750円・ 合計 95,236円
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

政務活動計画書・報告書

議員氏名 山本 佳裕



支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日程	令和 5 年 10 月 25 日 (水) ～ 令和 5 年 10 月 27 日 (金)
場所	西日本総合展示場 新館 道の駅むなかた
相手方	全国市議会議長会 道の駅むなかた 中野和久駅長
参加議員氏名	西川寿夫、藤田政樹、石地宜一、吉本史宏、中野進、池元勝、山本佳裕
目的・内容・成果等	(目 的) 1. 第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州 出席 ～統一地方選挙の検証と地方議会の課題～ 2. 道の駅むなかたの視察
	(内 容) 1. 基調講演「躍動的でワクワクする市議会に」 パネルディスカッション「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」 課題討議「議員のなり手不足問題への取り組み報告」 2. 道の駅むなかた現地視察及び中野駅長による取組事例、運営方針の懇談
	(成果等) 1. これまで行った地方議会改革の実例や地方議会が直面している現状。これから市議会が市民に向けて果たすべき役割や課題など。なり手不足などの状況で各地議会が行った実例を学ぶことが出来た。広く市民に開かれた議会にすることが第一。 2. 道の駅の稼働方運営方法、取組事例などを聞き、行政が補助をするだけでなくしっかりと民間が思う稼働という感覚を駅長以下店員や関係する人たちにしっかりと伝播させること。運営費は稼いでいるので行政の指定管理料の負担はナシ。独自の商品展開、ブランド化、メディアの使い方などを学ぶ

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	7
実施年月日	令和6年 2月 13日(火)～令和6年 2月 15日(木)
使途内容	研修：質問スキル向上セミナー2/13-14 黒瀬雄大氏 地方議員研究会 ：人口減少対策特別研修 2/15 牧瀬稔 関東学院大学法学部地方創生学科教授 会場：リファレンス大阪駅前第4ビル 主催 地方議員研究会 経費内訳：往復交通費及び宿泊代 30,590円、 研修会受講費 90,000円、 食事費 9,592円、 現地交通費 190円、 雑費(振込料・駐車場) 1,670円、 132,042円
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

政務活動計画書・報告書

議員氏名 山本 佳裕



支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日程	令和 6 年 2 月 13 日 (火) ～ 令和 6 年 2 月 15 日 (木)
場所	リファレンス大阪駅前第4ビル 大阪市北区梅田1丁目11-4
相手方	2/13-14 黒瀬雄大氏 元交野市議会議員 2/15 牧瀬稔氏 関東学院大学法学部地域創生学科教授 主催 地方議員研究会
参加議員氏名	山本佳裕
目的・内容・成果等	(目的) 2/13-14 質問スキル向上セミナーへの参加 2/15 人口減少対策特別研修セミナーへの参加
	(内容) 2/13 ①質問質疑の基礎講座 ②質問づくりの為のデータの集め方 2/14 ③質問の組み立て方 ④本会議や委員会での質問の効果を上げる方法 2/15 ⑤人口減少に勝ち抜く戦略 ⑥人口減少と共存する方策
	(成果等) ①②質問の目的、行政を動かすための目的設定や時間軸を活用した質問方法。オープンデータの活用や市が出している書類の読み込み方法など市場で活用できるモノをしっかりと使って組み立てることの大切さ、自治職員の思いを考える ③④市の事業計画、予算作成、執行と一年を考え、質問の行う時期に合わせて、タイミングを考えて行うこと。質問を行うなら進捗管理表をつける。質問をした後が大事。 ⑤⑥シティプロモーションの大切さ、地方創生の現状とこれから。コンパクトシティの政策の難しさ。自分の住むまちのシビックプライド、しっかりと明確に目標設定を行い人口減少に取り組む大切さ

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	8
実施年月日	令和6年 3月 28日(木)～令和6年 3月 29日(金)
使途内容	研修：人口減少時代の地域公共交通特別講座 井原雄人早稲田大学 研究員客員准教授 視察：ソフトバンク竹芝本社 安田昌弘 ソフトバンク公共事業推進本部第一事業統括部 経費内訳：往復交通費及び宿泊代 35,300円、 研修会受講費 30,000円、 食事費 3,690円、 現地交通費 1,697円、 雑費(振込料) 770円、 <u>71,457円</u>
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 <u> </u> 円 × (/) = <u> </u> 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 <u> </u> 円

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

政務活動計画書・報告書

議員氏名 山本 佳裕



支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日 程	令和 6 年 3 月 28 日 (木) ~ 令和 6 年 3 月 29 日 (金)
場 所	研修先3/28: 国際ビル 2F 東京都千代田区丸の内3丁目1-1 視察先3/29: 東京都港区開眼1-7-1東京ポートシティ竹芝オフィスタワー
相 手 方	3/28井原雄人 早稲田大学スマート社会技術融合研究機構 研究員客員准教授 3/29安田昌弘 ソフトバンク(株)公共事業推進本部第一事業統括部ほか2名
参加議員氏名	中野進、池元勝、山本佳裕
目的・内容・成果等	(目 的) 3/28 地域公共交通特別講座セミナー参加 3/29 ソフトバンク本社にて能登半島地震における通信事業者の役割についてなど
	(内 容) 3/28 地域公共交通特別講座セミナー参加 ・共創による地域公共交通の「リ・デザイン」と自治体の関わり方として公設民営、上下分離など公共交通を抱える自治体としての正しい法や制度の認識について。地域とともに支える為の利用促進事例など ・交通DX/GXを活用したこれからの公共交通として自動運転事業の現在、公共オープンデータの活用によるデジタル化、ライドシェアなど 3/29 ソフトバンク本社にて、1月に発災した能登半島地震における通信インフラの状況、スターリンクの設置への対応。通信事業者と行政、自衛隊、消防、警察などとの連携について
	(成果等) 3/28 ライドシェアやバスなどの公共交通の自動運転化など先進事業が各地で行われているが、それらの現状や、数年先の展望、市民や行政が思う人口減少時代の代替輸送になりうるのか。そういった現状と取組を技術研究の視点、行政への取組をサポートしている事例を含め教えていただいた。全国的に課題となっている地域交通の持続可能な経営など利活用面も各地大小様々な事例を元に自分の自治体ではどうなるかを考える機会になった 3/29 ソフトバンク(株)は1月発災した能登半島地震への対応を通信事業者の分野だけでなく被災者や被災自治体に必要な情報や技術などを率先して提供してきた。通信事業者が持つ情報が一人1台の端末をもち現代において手助けや命の捜索に役立つこと。壊滅的な状況の中スターリンクなどの衛星機器による通信インフラの設置など、災害時における双方の協力体制の実態を学ぶことが出来た。官民共に協力できる体制であることで災害時に一人でも救うことができ、復興への道筋が早まることを学んだ

政務活動費項目別集計表

(單位：円)

議員氏名	山本 佳裕	令和5年度	No. 1
支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☒ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費		
整理番号	支 出 年 月 日	支 出 金 額	備 考
1	令和 5年 6月 20日	1,000円	
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
合 計		1,000円	

※支出項目ごとにまとめ、表紙として提出してください。

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☒ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	1
実施年月日	令和5年 4月 1日(土) ~ 令和 6年 3月 31日(日)
使途内容	白山市国際交流協会 令和5年度会費 1,000円
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

政務活動計画書・報告書

議員氏名 山本 佳裕



支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 研修費 ☐ 広聴費 ☒ 会議費
日程	令和 5 年 4 月 1 日 (土) ~ 令和 6 年 3 月 31 日 (日)
場所	
相手方	白山市国際交流協会
参加議員氏名	山本 佳裕
目的・内容・ 成果等	(目的) 市政発展に反映できるよう国際交流の見識を深めること
	(内容) イベント等 に参加し交流や意見交換を行う
	(成果等) 認識、知識を深めることができた。意見交換から今後の課題を頂く

政務活動費項目別集計表

(単位：円)

議員氏名	山本 佳裕	令和5年度	No. 1
支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費		
整理番号	支 出 年 月 日	支 出 金 額	備 考
1	令和5年4月25日～令和6年3月31日	145,800円	
2	令和5年5月10日～令和5年11月27日	29,800円	
3	令和5年5月7日～令和5年10月16日	11,910円	
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
合 計		187,510円	

※支出項目ごとにまとめ、表紙として提出してください。

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	1
実施年月日	令和 5 年 4 月 1 日 (土) ~ 令和 6 年 3 月 31 日 (日)
使途内容	新聞購入費 北陸中日新聞 (4 月 ~ 3 月) 39,600 円 日本経済新聞 (4 月 ~ 3 月) 48,000 円 日刊工業新聞 (9 月 ~ 11 月) 17,400 円 北國新聞 (4 月 ~ 3 月) 40,800 円 145,800 円
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	2
実施年月日	令和 5年 4月 1日 (土) ~ 令和 6年 3月 31日 (日)
使途内容	北國アクタス購読料 (5月号~4月号) 8,900円 石川県総合人事録2023-2024 20,900円 ----- 29,800円
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円
	【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	3
実施年月日	令和5年5月7日(日)～令和5年10月16日(月)
使途内容	書籍購入費 ・松任のやしろ展 図録 1,000円 ・コミュニティ自治の未来図 大杉寛 2,200円 ・外国人の子育て支援 南野奈津子 2,400円 ・「逃げ地図」づくり 1,600円 ・デジタル技術活用法 狩野英司 2,200円 ・皇居三の丸尚蔵館収蔵 2,510円 計 11,910円
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

政務活動費項目別集計表

(單位：円)

議員氏名	山本 佳裕	令和 5年度	No. 1
支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 人件費 ■ その他の経費		
整理番号	支 出 年 月 日	支 出 金 額	備 考
1	令和5年5月19日～令和6年4月19日	11,550円	
2	令和 5年 4月 26日	70,108円	
3	令和5年4月2日～令和6年1月9日	42,110円	
4	令和 6年 3月 13日	38,467円	
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		
	合 計	162,235円	

※支出項目ごとにまとめ、表紙として提出してください。

様式2

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☒ その他の経費						
整理番号 (項目別)	/						
実施年月日	令和5年4月1日(土) ～ 令和6年3月31日(日)						
使途内容	タブレット型端末機通信料 11,550円 ※領収書の原本は議会事務局に保管 【通信料負担内訳】 市より貸与されたタブレット型端末通信料は、公費負担分1/2、政務活動分1/4、政務活動以外の議員活動分1/4と按分して支出 ○タブレット型端末機通信料(R5年4月～R6年3月) 46,200円/人 市負担分 46,200円×1/2=23,100円 議員負担分 46,200円×1/2=23,100円 { 政務活動分 23,100円×1/2=11,550円 政務活動以外の議員活動分 23,100円×1/2=11,550円 }						
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">支出額</td> <td style="text-align: center;">按分率</td> <td style="text-align: right;">政務活動費相当額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">23,100円</td> <td style="text-align: center;">× (1/2)</td> <td style="text-align: right;">= 11,550円</td> </tr> </table> 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円	支出額	按分率	政務活動費相当額	23,100円	× (1/2)	= 11,550円
支出額	按分率	政務活動費相当額					
23,100円	× (1/2)	= 11,550円					

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

支払調書

[illegible]

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☒ その他の経費
整理番号 (項目別)	3
実施年月日	令和5年 4月 2日(日)～令和6年1月 9日(火)
	事務用品等
使途内容	プリンターインクカートリッジ 13,580円 文具類 28,530円 計 42,110円
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費	☐ 広聴費	☐ 資料作成費	☐ 事務所費
	☐ 研修費	☐ 要請・陳情活動費	☐ 資料購入費	☐ 会派共用費
	☐ 広報費	☐ 会議費	☐ 人件費	☒ その他の経費
整理番号 (項目別)	4			
実施年月日	令和6年 3月 13日 (水)			
	事務用品等			
使途内容	書庫 38,467円			
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × () = _____ 円			
	【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円			

※使途内容は、「調査研究費」の場合は、出張期間、調査先、調査内容等、「研修費」の場合は、開催年月日、会場、研修内容等、「資料作成費」「資料購入費」の場合は、資料名など内容等を具体的に記入してください。